

授業概要

授業のタイトル (科目名) 社会福祉基礎 (社会の理解Ⅱ)		授業の種類 面接授業 (講義)		授業担当者 伊藤知加
授業の回数	時間数 (単位数) 36時間	配当学年・時期 2年次・1～3学期 3年次・1学期	必修・選択 必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人が自立した生活を営むということを理解するため、個人、家族、近隣、地域社会の単位で人間を捉える視点を養い、人間の生活と社会のかかわりや、自助から公助にいたる過程について理解する。 ・ 我が国の社会保障の基本的な考え方、歴史と変遷、しくみについて理解する。 ・ 介護に関する禁煙の社会保障制度について、介護実践に必要な観点から基礎的知識を修得する。 ・ 介護実践に必要なとされる観点から、個人情報保護や成年後見制度などの基礎的知識を修得する。 <p>[授業全体の内容の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活と福祉 ・ 社会保障制度 ・ 障害者総合支援制度・介護実践に関わる諸制度 <p>[授業修了時の達成課題 (到達目標)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族、地域、社会との関連から生活と福祉をとらえることができる。 ・ 社会保障制度の発達、体系、財源等についての基本的な知識を習得している。 ・ 障害者総合支援制度の体系、目的、サービスの種類と内容、利用までの流れ、利用者負担、専門職の役割等を理解し、利用者等に助言できる。 ・ 成年後見制度、生活保護制度、保健医療サービス等、介護実践に関連する制度の概要を理解している。 				
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]				
1	生活と福祉	・・・	5時間	講義・演習
2	社会保障制度	・・・	16時間	講義
3	障害者総合支援制度	・・・	10時間	講義
4	介護実践にかかわる諸制度	・・・	5時間	講義
[使用テキスト・参考文献] 社会福祉基礎(実教出版) 介護福祉士実務者研修テキスト(中央法規)			[単位認定の方法及び基準] 定期考査、確認テスト、課題提出 行動観察	